

瞑想会に参加された方々の感想

平成 24 年ゴールデンウィーク 10 日間宿泊瞑想会で、功德行を申し出てくださった方々、瞑想者の方々からの感想の言葉を一部紹介させていただきます。

- 2 回目の作務をさせていただきました。とにかく、作務は楽しい。鈴木さんを料理長にして、坂野さんと私はその補佐役を勤めさせていただきましたが、私はその役目をはたしてはたせたかどうか?でも、息の合った名（迷）コンビで、3 日間皆さんの元気の元を補給させていただきましたことを感謝申し上げます。作務の功德のすばらしさを実感することができました。
平野義夫（65 才）
- 自分の心の行為の生滅がわかり始めました。このためか 5 月 5 日満月ウポーサタの日のセヤードの説法により、成“道”の道に生きとし生ける者、迷える者、苦の中にある者へのお釈迦さまの慈悲が込められていることを感じとることができました。表に出ない心の悪業が原因となり、口の悪業、身の悪業となり、それが原因でまわりの人にも自分にもまた心の悪業を引き起こしてしまうこと。これを止めるには、普段気がつかない自分の心の行為に気づかせてくれる瞑想をするしかないこと。このような道と三宝として、この世に残してくれたお釈迦さまの徳と恩を強く感じました。かつて、竹田倫子先生が人を救いたいと思ったら、まず自分が救われなければならないと修“道”会の道；八正道の意味を説明して下さったこと、また、セヤードが私がどんな悩みを述べても聞いてくれた上で「さあ、瞑想しましょう」とおっしゃることの意味がやっとわかった気がします。このような場が日本にあること、依り所とできるセヤードがいらっしゃることに深く感謝致します。
坂野斎（51 才）
- とても有意義な 10 日間でした。長老のお話何度聞いても涙が出ました。あとは長老と私の室内（面接）での話をお土産にもって帰ります。
T.（60 代）
- とても早く時間が過ぎ、あっという間の 5 日間でした。一緒に功德行をした方たちを見ていて、とても勉強になります。朝の瞑想や夜の瞑想と一緒にさせて頂きましたが、心をこめて功德行をすると、瞑想も短い時間ではありますが集中が強くなり、セヤードやみなさまの熱心なエネルギーが入って来ても気持ちの良い清らかな空気に包まれ、もっと坐っていたい気持ちになります。
武藤芳美（61 才）
- 瞑想堂での静けさが特に良かった。雨の中での食堂への移動など皆さんに支えられていると感謝しています。
平野英江（65 才）
- 普段の生活の中で自分にできる功德を積み、心をいつも三宝に向けていることが、いかに大切かということ学びました。やるべきことを順番にそってやっていたら余計な不安も出ず心強く生活できると教えていただいたので、帰ってからすぐに実践していこうと思います。どうもありがとうございました。
平野綾（30 代）

- 2009年、2010年以来の3回目の参加となりましたが無事終わることができましたのは皆様のお陰でございます。日頃の疑問を面接の折セヤドーにゆっくりお尋ねすることができ、これからの励みにさせていただきます。日を追って三宝への帰依が深まるのを感じ安心のよすがとさせていただきます。

谷知由紀子 (72才)

- セヤドーに正しい仏教の道を教えて頂きました。1回目より2回目、3回目と三宝を信じて戒律を護る事の大切さがはっきりと自覚できるようになりました。前回の合宿で信が定まり、セヤドーの瞑想のご指導を実践することにより、はっきりと目指すことがみえてきました。これからの人生では三宝をよりどころとして生きていけるので何の心配もないと思います。正しい教えを導いて下さり心より感謝いたします。

中村洋子 (55才)

- 修行中、いかに自分の心が汚れているのかを、はっきりと見る事が出来ました。これからは一瞬一瞬、心を込めて人と対応し、悪業を作らず、善行を積んでいこうと思いました。日頃の功德を積み、心を清らかにするように努力していこうと思えます。

菅谷潤子 (49才)

- 瞑想に関して、今まで納得のいかなかったことがありましたが、質問する前に、セヤドーのご指導に従って実践しましたら、何の問題もなくなりました。瞑想のご指導は修道会で教えて頂いている経典、大念住經に基づき、わかりやすく、理解、納得できるものでした。今後、自分で実践できる土台を教えて頂き、本当にありがたく、うれしく思っております。喜びをもって日々精進していきます。本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願い致します。

ぜひまた合宿に参加させていただきたいと思っております。仏教徒として修行できることは幸せです。

甲斐真理子 (52才)

- 日本においてミャンマーのセヤドーから日本語で指導を受けることができたという仏縁に感謝しています。毎日個人面談の時間を取って頂き、瞑想についての質問をはじめ、仏教に対する基本的な質問、日常生活上の悩みについてなどお答え頂き、今後の生活における大きなヒントになりました。このご縁を無駄にすることなくヴィパッサナー瞑想を続けていきたいと思えます。

K.(40代)

※お名前とご年齢は、本人の了解を得て、掲載させていただいております。